

特別版 関西のページ

府民のための政治へ 当たり前の大阪つくる

* JR天王寺駅前 3氏の応援演説 あじさか知事実現を訴え

大阪・JR天王寺駅前でおこなわれた「革新大阪府政をつくる会」の街頭演説で、あじさか真候補への支持をよびかけた大阪市民ネットワークの代表、永のぶ代表

大阪市民ネットワーク・藤永のぶ代表

「大阪市民ネットワーク」の藤永のぶ代表、新社会党大阪府本部の山下慶喜委員長、長尾淳三東

大阪市長の訴え(要旨)は次の通りです。



大阪市民ネットワーク・藤永のぶ代表

こんどこそ、清潔で、府民の代表と誇れる知事をなんと

新社会党・山下慶喜府本部委員長



新社会党があじさかさんを応援するのは、中央の憲法無視の危険な政治に歯止めをか

長尾淳三・東大阪市長



わが町をよくしたいという一点で、良識の大きな世論をつくりだし、あじさかさんを勝利させる、この大業をせ

してもと、じっとしておられへんという思いで「NGOの会」をつくりました。名前を出すのは初めてという人も含

府民は株主でなく主権者

めて呼びかけ人は三百人になりました。

大阪府の赤字の原因は大型の無駄な開発であることは明

けるということです。

もう一つは無用で税金だけを使う大型公共事業に歯止め

をかけ、高齢者のために税金を使うこと、三十八万

道理通る府政に変えたい

金を使う、当たり前の大阪

をつくりたいと思うからで

す。

いま大阪府の借金は三兆八千億円です。一万円札百枚で

ひとも実らせていただきました。

市長に就任して一年半、確

実に新しい政治の流れをつか

住民と二人三脚ですむ

りだすことができました。公

共事業の発注は、市長やその

周辺に工作しなければ仕事は

くれませんが、私はすべて公正に発注しています。

も送って、できた赤字だけでも帰ってきます。泉佐野テクノポリスは二百七十億円も

の赤字が府民の税金で穴埋めされました。大阪府を株式会社という女性がいいます。府民

は株主ではありません。主権者です。教育、医療を充実させ、障害者、お年よりに援助するのが知事の本職です。財政を破たんさせた大型開発を

空港二期工事、国際会議場など大阪府は開発が自白おしです。

こいつは巨大開発に使うのではなく、特別養護老人ホームやホームヘルパーを増やしてほしいと府民は願っています。

「石が流れて木の葉が沈む」(道理とは逆の状況)ということがあります。道理が通じなくなった府政を、あじさかさんが考えてほしいとお願ひしています。昨年は市の幹部五百八十人を動員して、市内の全事業所の実態調査訪問を始めています。

行政は行政の仕事が住民の願う方向と一致してこそ、住民の信頼を得られます。住民と二人三脚で政治をすすめていくことが大切です。唯一、住民の立場ではっきりものをいっているあじさかさんと

大阪に持ち込んだのは、通産省の官僚です。大阪府に借金知事はいりません。

新しい知事を決めるのは中央政府でも関西財界でもありません。大阪府民です。

残る一週間、力を出し切つてあじさか知事を誕生させ、二十一世紀に子どもたちが輝く大阪をつくらうではありませんか。

かさんがみなさんと一緒に愛でていく選挙にしたい。全国各地で政治を住民の手に、という広範な方たちの運動が前進しています。

大阪でも、あじさかさんをぜひ当選させて、憲法を大切にする府政、セネコンや大銀行に金を使う政治をやめさせて、府民が安心して暮らせる府政をつくるために、ともにたたかっています。

も、二十一世紀の大阪の罪を閉こうではありませんか。

政や団体が自分たちの都合で候補者を決めて、これを住民に押しつけるということがおとらない時代です。共産府政を許すなどというものは歴史に逆行するものです。わが町の将来はわが町の手で選

びぬ」といって大阪府民の力を示そうではありませんか。

東大阪は中小企業のまち。不況の影響が深刻です。市長になって三カ月目には緊急経済対策本部を設置し、市の職員に地域の活性化に何が役立